

北海道大学 大学院工学研究院 材料科学部門 主催

第 120 回マテリアルセミナー

下記の要領で第 120 回マテリアルセミナーを開催いたします。関西大学 川崎英也先生は、界面コロイド・金属ナノ粒子・微粒子の導電性材料への応用で日本をリードしています。このたび、川崎先生のご来札の機会にご講演をお願いいたしました。教員学生のみなさんには多数ご参加くださいますようご案内申し上げます。

記

日時：平成 30 年 7 月 30 日（月）15 時 00 分 ～ 16 時 00 分

場所：北海道大学工学部 材料化学棟中会議室（MC102）

講師：関西大学 化学生命工学部

川崎 英也 教授

題目：大気下で短時間低温焼成を可能にする導電性銅インク的设计

導電性インクはプリンテッド・エレクトロニクスに使用される主要材料であり、現在、銀インクが主に使用されている。しかし、銀は高価であり、銀特有のイオンマイグレーションが生じるという問題がある。銅は安価で銅インクは銀インクの有効な代替候補である。しかし、銅が銀より酸化されやすいため、水素等の還元雰囲気下で使用するなど、銅インクを実用化するには課題が多い。本講演では、我々が検討を進めている大気下で短時間低温焼成を可能にする導電性銅インク的设计について、紹介する。



連絡先：北海道大学 大学院工学研究院 材料科学部門

米澤 徹
E-mail: tetsu@eng.hokudai.ac.jp 内線 7110